



組織現況 2006年11月30日現在

組合員数 26,104 人
出資金総額 70,940万円
一人当たりの出資額 27,176 円



とやま医療生協 虹のまち

2007年 1月号 No.286

〒931-8501 富山市豊田町1-1-8
☎076-441-8351 FAX 076-432-8031
ホームページアドレス
http://www.toyama-hcoop.com/
E-mail webmaster@toyama-hcoop.com
毎月1回発行
定価 1部 30円(組合員の購読料は出資金に含まれています)
発行 富山医療生活協同組合



理事長 大野 孝明

新年あけましておめでと〜うございます。
組合員の皆様には和やかなお正月を迎えられた事と思います。
今年が皆様にとって健やかで安心して暮らせる年でありますよう
心よりお祈りいたします。

昨年は「健康をつくろう！平和をつくろう！協同の力で頼りに
なる医療生協をつくりましょう」を合い言葉に、多様で創意あふ
れる活動に取り組みました。生協強化月間では組合員と役・職員
が力を合わせて、たくさんの方の新しい組合員さんを迎える事ができ
ました。また新たに二十二番目の支部として「大広田支部」が結
成されました。皆様のご奮闘に厚くお礼を申し上げます。

医療・介護情勢はかつてなく厳しく、必要とされる医療・介護
サービスが受けられない人達も増えています。このような国民に
冷たい世の中、今こそ医療生協の出番ではないでしょうか。地域
の思いを「協同」の力でかたちに変えるために、ご一緒に新たな
一歩を踏み出しましょう。

私たちはいま、誰もが安心して暮らせるまちづくりをめざして
「夢プラン推進事業」に取り組んでいます。昨年六月には、立山
町に組合員と地域住民のふれあいサロンとして「やくしの里」が
開設され、十一月の臨時総代会では、「ひまわり」ショートステ
イの建設を決定いたしました。医療生協では初めての入所施設で
す。組合員・職員の協同の力で成功させましょう。

- 本年もよろしく お願い致します**
- | | | | |
|--------|---------|----------------|-----------|
| 富山医療生協 | 理事・監事一同 | 在宅福祉センター「ひまわり」 | 施設長 百谷美幸 |
| 富山協立病院 | 院長 与島明美 | 在宅福祉センター「きずな」 | 施設長 北 恵子 |
| 富山診療所 | 所長 百谷 泉 | 在宅福祉センター「えがお」 | 施設長 平井悦子 |
| 水橋診療所 | 所長 寺西高子 | 在宅福祉センター「ぼくら」 | 施設長 河本紳一朗 |
| | | 富山医療生協職員一同 | |

夢をかたちに 「組合員のつどい」のご案内

2007年度方針提案、記念講演予定

とき 2007年3月4日(日) 9:30~12:30

ところ 富山県中小企業研修センター 2階大ホール

内視鏡

医療・介護の分野に「市場主義」が唱えられ「高度な医療が受けられる」との幻想が振りまかれていた。政府がめざすアメリカ型社会がこれにあたる▼アメリカの一部の介護施設では、入所者の六三パーセントに危害が加えられ、同ホームで働く人には収益確保のためとして低賃金が押しつけられている。入所者の家族は施設への支払いのため家や土地などを手放している等と報道されていた▼東京都の石原知事は「努力しない人(貧乏人)も、努力した人(金持ち)も一緒なのは不公平である」と言っている。これがアメリカ型だ▼そのアメリカで中間選挙は共和党が敗北し、ラムズフェルド国防長官が解任された。ラテンアメリカのニカラグアではアメリカの「新自由主義」に反対のオルテガ氏が大統領選挙で勝利し、ベネズエラではチャベス大統領が再選勝利している。誰もが安心して暮らせるように私たちも今年の一斉地方選挙、参議院選挙で明るい展望を拓きたい。



第52回臨時総代会で決定！みんなの願いと力をあつめて

ひまわりに ショートステイを建設

8月に
開設予定

『夢プラン』の実現をめざして、第一次事業計画の承認決定を議案とした第五十二回臨時総代会が、十一月二十六日(日)県中小企業研修センターで開催されました。

出席総代百六十五名、二百四十二名が参加し、役員を合わせて在宅での療養と介護を

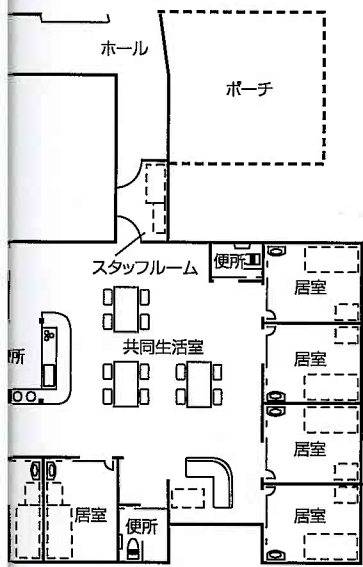


▲賛成多数で議案を可決しました。(反対0、保留1)

ひまわり増改築第二期工事

在宅福祉総合センター「ひまわり」に併設して、ショートステイ施設を建設します。

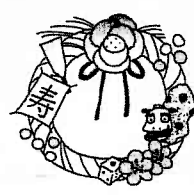
医療と介護、施設と在宅という連携の中で、高齢者の方々に必要な総合的な対応を追求していきます。入所者が



500の夢を「がたご」にします。

夢プラン全体計画 石川丈夫専務理事

「介護難民」の事態を支える事業として「ひまわり」に新しくショートステイ施設を増設し、〇七年六月からの利用開始をめざす議案は、賛成多数によって採択されました。功めざして頑張る総代の発言がありました。



富山医療生協では、昨年五月に「夢プラン推進委員会」を発足させ、厳しい情勢の中でも、安心して医療・介護を受けられるために必要な事業と組合員活動について検討を進め、通常総代会では「みんな育てる夢プラン」を提案しました。その後、富山市より包括支援センターや介護予防拠点施設を受託し、介護施設でも運動マシンを利用した健康づくりも始まりました。しかし他方で、更に制度改善が進み、「医療・介護難民」が現実のものとなってきました。

そこで、先の「夢プラン」も一部修正し、あらためて十一月の臨時総代会で「夢プラン全体計画」として再提案致しました。

「全体計画」の第一は、病院機能の充実です。在宅での療養を支える機能やリハビリの強化が一層求められます。

第二は、「ひまわり」を、医療(病院)との連携を強めながら在宅介護を支える拠点施設としての整備(増築)することです。具体的には、ショートステイの建設、二十四時間対応の訪問介護、時間外デイサービスの実施等です。

第三は、圧倒的多数を占める元気な組合員の健康志向に対応した事業展開です。健診と組み合わせた健康づくりのできる施設や、今話題のメタボリックの改善にむけた生活習慣病の治療など、医療と連携した特色ある健康づくりの開始。また、病児保育や学童保育など、地域での子育てを対象とした事業と組合員の自主的な活動も保障する組合員活動室・本部棟の建設などです。

第四は、立山町の「やくしの里」のような各支部・地域での福祉活動の展開と施設づくりです。一人暮らしの人でも、日中は近所の仲間と楽しく過ごせます。

第五は、介護保険など公的の制度では対応できない分野でのくらしの助け合いの開始です。富山医療生協でも、昇床や入浴を支援する組合員同士

健康と暮らし平和を守り、安心のまちづくりを進めよう!

組織委員会

尾花幸洋委員長

医療生協の経営活動は、組合員と地域住民の夢とロマンを実現することです。在宅での療養を余儀なくされる利用者が増える中で「ひまわり」増改築の出資金運動は、組合員の「建設」に対する願いの大きさのバロメーターです。同時に、組合員増やしは経営にとってだけでなく、競争原理から協同・連帯への転換で現状を打開できる、誰にもできる活動です。役員と組合員が力を合わせて頑張ります。

まちづくり委員会 才藤抱委員長

暮らしの助け合い活動を進めよう。昭和三十年代初めまでは誰もが貧しく、一日一日を精一杯働いて暮らしを支えていました。味噌や醤油に卵の貸し借りなども隣近所で普通に行われていました。お互いの家庭環境もすべて分かって助け合いも自然にできていました。そんな周りの人のことを思いやれるような医療生協を作って行きたいです。そして、平和な社会でないと医療や福祉は充実しません。平和や社会保障を充実させる運動を進めます。

保健活動委員会 百谷泉委員長

医療生協運動の本質は「健康づくり運動」だと思えます。昨年も多くの組合員さんの参加のもとで、ウォークイベント、健康チャレンジジャーなど健康づくりに励んできました。昨日よりは今日、今日よりは明日と一日一日それぞれの健康度を上げていく活動を、今年も組合員さんと共に、推し進めて行きます。

「まご」が「がたご」の

ひまわり施設長 百谷 美幸



▲懐かしい映像も折りまぜながら鈴木医師の講演



▲着物姿の職員も活躍した抹茶コーナー

十二月三日(日)小雨がぱらつく天気でしたが、三〇〇人をこえる来場者で、病院の中は熱気であふれました。

十二月三日(日)小雨がぱらつく天気でした。メイン企画として、出雲医療生協出雲市民病院の鈴木正典医師による『思い出語りは元気のもと』と題した回想法「の講演は、とても好評でした。昭和二十年代や三十年代の写真をみて当時を思い出しながら参加者が語り合ったり、その時の流れ

出語りは元気のもと』と題した回想法「の講演は、とても好評でした。昭和二十年代や三十年代の写真をみて当時を思い出しながら参加者が語り合ったり、その時の流れ

十二月三日(日)小雨がぱらつく天気でした。メイン企画として、出雲医療生協出雲市民病院の鈴木正典医師による『思い出語りは元気のもと』と題した回想法「の講演は、とても好評でした。昭和二十年代や三十年代の写真をみて当時を思い出しながら参加者が語り合ったり、その時の流れ



▲待合室を利用した模擬店は大盛況

行歌を歌ったりと、その当時にタイムスリップしたようでした。また、病院内の施設紹介では、頰動脈エコー検査で自身の動脈硬化の度合いを實際にみたり、透視機器の説明を聞いたたりして勉強になったとの感想も寄せられました。

各支部や職員からの模擬店も完売し、冬野菜コーナーは押すな押し

二〇〇七年も、開催時期を再検討し、健康づくりを活かせる、楽しい病院まつりを企画

06年 医療生協の強化月間

昨年(05年)の10~11月に組合員と職員の協力の力で下記のよう

目標達成支部・事業所

- なかま一西部、水橋、萩浦、増やし 富山診療所、えがお
- 増出資一岩瀬、中央東、山室
- 班 会一和合、呉羽

	10~11月計	年間累計
なかま増やし	385名	646名
増 資	14,200千円	55,076千円
班 会	234回	832回

臨時総代会で「ひまわり」にシヨートステイ建設が決まりました。年度末まで、楽しい班会(紙芝居班会)の開催と新型CTを活用した「内臓肥満チェック検診キャンペーン」を力にして、仲間増やしと増資目標の達成めざして、組合員と職員の協同の力を発揮しまし

強化月間のまとめ

「ひとり一人との新たな出会いを仲間づくりにつなげよう!」をスローガンに、全国「三百万人組合員達成大運動」二年目の「強化月間」に取り組み、富山医療生協は、三万人組合員の実現をめざして、今年、同時に企画した日曜インフルエンザ予防接種には、市外からも多く来院され好評でした。

二〇〇七年も、開催時期を再検討し、健康づくりを活かせる、楽しい病院まつりを企画

仲間増やしに最後までこだわって

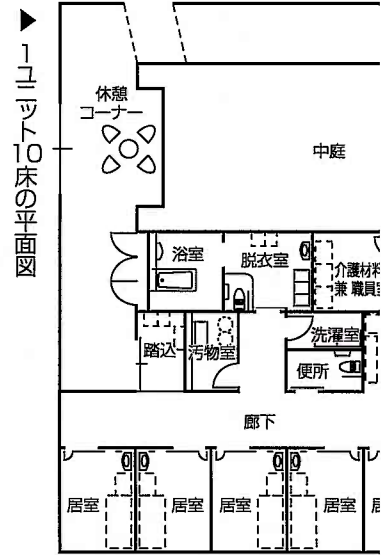
臨時総代会で「ひまわり」にシヨートステイ建設が決まりました。年度末まで、楽しい班会(紙芝居班会)の開催と新型CTを活用した「内臓肥満チェック検診キャンペーン」を力にして、仲間増やしと増資目標の達成めざして、組合員と職員の協同の力を発揮しまし

夢を飛

「シヨートステイ」とは、『短期入所介護』のことです。在宅で介護保険を利用して介護を受けている方が、介護施設に短期間入所して、食事・入浴・排泄などの介護、その他の日常生活の世話や機能訓練を受けて心身の機能維持を図るとともに、利用者の家族の身体的精神的な負担

例えば、介護を受けている利用者の方が一時的に体調を悪くした時や、冠婚葬祭や旅行等の家族行事の時だけでなく、介護者の方が病気の時や長期間介護で休養が必要な時など、緊急時にも利用

シヨートステイって? どんな人が利用できるの?



の平面図ですが、この左側に2ユニット、休憩コーナーをはさんで建設されます。尚、建物は準鉄骨耐火構造の平屋建て、建設予算は二億三千万円です。

富山協立病院 新型CT導入キャンペーン(1/15~3月末まで)

『内臓肥満チェック検診』を受けましょう。

新しいCT導入で、内臓脂肪面積が簡易に測定可能になりました。おへその部位でCT写真を撮り内臓脂肪を測定。通常組合員価格3,000円のところ、特別に2,000円で検診が受けられます。

予約制です。(未組合員 5,000円)

社会医学センター TEL 076-444-5684

「ひとり一人との新たな出会いを仲間づくりにつなげよう!」をスローガンに、全国「三百万人組合員達成大運動」二年目の「強化月間」に取り組み、富山医療生協は、三万人組合員の実現をめざして、今年、同時に企画した日曜インフルエンザ予防接種には、市外からも多く来院され好評でした。

二〇〇七年も、開催時期を再検討し、健康づくりを活かせる、楽しい病院まつりを企画

健康と安心できる 助け合いの まちづくりをめざして!

〇地域での組合員さんの繋がりを強めて健康づくりを進めましょう。

みなさんの家にこのツール! 地域まるごと健康づくり

富山医療生活協同組合

「ひまわり」に「シヨートステイ」ができるよ!の話に、多くの方々から「まっとうたがよ」と期待と激励が寄せられています。

利用者の方は勿論ですが、介護を支える家族、高齢期を迎える組合員さんに加えて、施設を支えてくださっている地域の皆さん、そして在宅生活を支援できるサービスを増やしたいと切実に願っている職員。隣に、富山協立病院がある安心を強みに、通い・訪問・お泊りが総合的に提供できるアットホームな「ひまわり」をめざして頑張りますので、宜しくお願ひします。

新春 みんなの 作品展

▶キルトワーク 『ひまわり』
若林 みどりさん (諏訪川原)



▶手編みニット 『亥』
矢後 幸子さん (四方荒屋)



▶押し絵 『亥』
吉崎 富士子さん (鍋田)



▶押し絵 『亥』
梅野 洋さん (四方南町)



▶書 『吾志在烟霞』
山口 静さん (久方町)



昔話昔の話しをともにせむ
サロレオープレのテープ引きたり
お手玉を手に取り放たればたちまちに
数え歌など口に出たり
四枚の小さな布を風車の
形に縫いおりお手玉作ると

▲短歌 荻生 恵子さん (立山町道源寺)
「やくしの里」オープンに寄せた歌



▲絵手紙 塩原 冽子さん (水橋小出)

富山市東中野 吉野悦子さん
お笑いコンビで人気の「爆笑問題」の太田光さんが文化人類学者の田中裕二氏との対談集「憲法九条を世界遺産に」がベストセラーになっ

富山市本郷町 木下育夫さん
メタボリックシンドロームがとても気になるので一駅ウォーキングを励行しています。虹のまちでも特集していただければと思います。

富山市高島 鈴木直美さん
インフルエンザ予防接種についてのお知らせがあって良かったです。今年も家族でお世話になろうと思います。

富山市高島 鈴木直美さん
インフルエンザ予防接種についてのお知らせがあって良かったです。今年も家族でお世話になろうと思います。

組合員の ひるば

無料法律相談のご案内

武島直子弁護士 (富山中央法律事務所)

- 1月25日(木) 時間は午後2時~4時
- 2月15日(木)
- 3月15日(木)

予約してください

場所 富山協立病院地域連携室
お申込 地域連携室(旧相談室) ☎076-444-5708

アスベストじん肺無料「健康相談会」

- ① 2007年1月27日(土) 午前10時~午後3時 富山県総合体育センター 1階小研修室 富山市秋ヶ島
- ② 2007年1月28日(日) 午前10時~午後3時 富山県民共生センター サンフォルテ 301・302号室 富山市湊入船町

<主催>アスベストじん肺健康相談会実行委員会(富山民医連、建交労など)

富山市鍋田 三宅徳彦さん
新しく買ったパソコンで、初めて年賀状を印刷してみました。目が疲れますが仕上がったときは大変嬉しかったです。

- ### ★タテのカギ★
- ① ↑多量
 - ② 九牛の一〇〇
 - ③ 甚だしく偏ること。
 - ④ 一千kg=1〇〇
 - ⑦ けちな人
 - ⑩ アラビア—、漢—、統計—
 - ⑫ —相愛
 - ⑭ 流行の〇〇破産、〇〇責任
- ### ★ヨコのカギ★
- ① 十一月の異称
 - ⑤ 〇〇の東西を問わず
 - ⑥ 予知。革命を—
 - ⑧ 家屋の敷地。—造成
 - ⑨ 栗鼠
 - ⑪ 元素記号はC
 - ⑬ 護衛のためにつけておく従者
 - ⑮ 同じ氏神をまつる地域の人
 - ⑯ 十二支の2番目
- ### 【応募方法】パズルの

新春 クロスワードパズル

【問題】カギを解き二重枠に入る文字をうまく並べて言葉を作ってください。

【当選者】敬称略
平野 昭三(富山市豊田)
加藤 国昭(富山市蓮町)
斉藤 忠義(上市町正印)
江幡美知子(氷見市南大町)
瀧根 智子(高岡市長慶寺)
おめでとうございませう

キ	ヤ	ク	リ	ヨ	ク
ノ	チ	カ	カ	シ	ツ
ミ	カ	ウ	ア	ン	キ
シ	カ	ク	キ	キ	キ
ア	ナ	ゲ	キ	キ	イ

応募34通 正解34通

【あて先】〒931-8501 富山市豊田町二一八 富山医療生協
「虹のまち」パズル係
【賞品】正解者の中から十名の方に千円分の図書券を贈呈
【しめきり】一月末日の消印有効
【十一月号の解答】

転居先を必ず連絡して下さい。住所、電話番号の変更や家族の変更がありましたら、生協まで連絡下さい。